部局名	健康福祉部	所属名	健康づくり課	所属長名	川上 真由美	電話	483-4646
-----	-------	-----	--------	------	--------	----	----------

1. 事務事業の位置付け・概要 (PLAN)

コード	3224	事務事業名称	保健センター管理事業				短縮コード	経常	3224	臨時	3225	
予算区分	会計	01	一般会計	款	04	衛生費	項	01	保健衛生費	目	05	保健センター費
区分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他		☐ 根拠法令等		地域保健法							

事業概要 (事務事業を開始したきっかけを含めて記入)

老人保健法の制定及び国の市町村保健センター整備補助制度の制定に合わせ施設を建設し、昭和60年10月1日、施設の竣工に伴い事業を開始した。事業内容としては、市民への保健サービスを行う拠点である保健センターの維持管理を行う。

事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測	総合計画の施策体系	5本の柱 (章)	01	健康福祉都市をめざして	
昭和60年10月に建設したため、建物内外の老朽化がすすんでいる。また、震災に備え、非常階段の改修や窓ガラス等の耐震対策が必要である。		大項目 (節)	01	保健・医療	
		中項目	01	保健	
		小項目 (施策)	01	健康づくりの推進	
		細項目	02	健康な暮らしの環境整備	
		実施計画の計画事業			
計画事業の位置付けの有無	☐	計画事業期間	～	計画事業費	千円

2. 事務事業の目的・指標・実績 (DO)

対象 (誰を何を対象にしているのか)	八千代市保健センター
手段 (具体的な事務事業のやり方、手順、詳細)	<p>※平成22年度に実際に行ったこと: 施設・設備の提供を行う為、施設の保守・修繕・清掃等を行った。また、雨漏りに対処し、屋根防水等の改修工事を行った。</p> <p>※平成23年度に計画していること: 施設・設備の提供を行う為、施設の保守・修繕・清掃等を行う。</p>
意図 (何を狙っているのか)	施設の安全性・利便性を維持確保し、利用者が安心して利用できる施設であること。
ねらい (上位施策の意図)	入力対象外

区分	指標	内容	単位	21年度	22年度		23年度
				実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	八千代市保健センター	棟	1	1	1	1
	指標2						
	指標3						
活動指標	指標1	開館日数	日	245	257	257	260
	指標2						
	指標3						
成果指標	指標1	施設の保守点検業務	件	8	8	8	8
	指標2	施設清掃・機械警備等委託業務	件	3	3	2	3
	指標3						
上位成果指標	指標1						
	指標2						
	指標3						

コード	3224	事務事業名称	保健センター管理事業		所属名	健康づくり課	
	単位	21年度		22年度		23年度	
		実績	計画	実績	計画		
事業費(A)	財源内訳	国	千円				
		県	千円				
		地方債	千円				
		一般財源	千円	10,279	11,103	13,813	10,556
	その他	千円	451	300	278	252	
	主な事業費の内訳		光熱水費(電気・ガス・水道料) 2,932 施設清掃業務委託料 2,683 エレベーター保守点検業務委託料 479	光熱水費 3,364 委託料 4,268 通信運搬費 1,320	光熱水費 3,399 委託料 3,551 通信運搬費 1,560 工事請負費 3,222	光熱水費 3,623 委託料 3,798 通信運搬費 1,430	
人件費(B)		千円	5,431.6	5,358.8	5,358.8	5,358.8	
トータルコスト(A)+(B)		千円	16,161.6	16,761.8	19,449.8	16,166.8	

3. 事務事業の評価(SEE)

評価類型	評価事項	評価区分	理由			
目的妥当性	①事業目的が上位の施策に結びついているか？	☒ 結び付いている	健康増進法、高齢者の医療の確保に関する法律、母子保健法、地域保健法、予防接種法、がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針等に基づく各種検診、健康教育や相談、予防接種等、センターを核に実施しており、市民の健康づくりや疾病対策の拠点となっている。			
		☐ 結び付くが見直しの余地がある				
		☐ 結びつきが弱い・ない				
		☐ 評価対象外事項				
目的妥当性	②すでに所期目的を達成しているか？ ※「達成している」を選んだ場合、⑥に進んでください。	☐ 達成している	検診や健康教育、相談等、保健サービスを行う拠点であり、地域保健法に基づく永続的な事業であること。			
		☒ 達成していない				
		☐ 評価対象外事項				
目的妥当性	③民営化で目的を達成できるか？ ※民営化・・・事務事業の全部又は一部の実施主体を全面的に民間事業者等に移行すること。 (民間委託は、権限に属する事務事業等を委託することで、民営化とは異なる。)	☐ 可能性はある	地域保健法・老人保健法等の法定事務である健康診査(集団)・健康教育や相談等を行うための専用施設として国の補助を受け、設置したものであり、事務事業の民営化はなじまない。			
		☒ 可能性はない				
		☐ 評価対象外事項				
目的妥当性	④「対象」・「意図」の設定は現状のままで良いか？	☒ 現状のままでよい	現状の対象・意図で結果に結びつく			
		☐ 見直す必要がある				
		☐ 評価対象外事項				
有効性・効率性	⑤今後、有効性や効率性を向上させる可能性はあるか？ 可能性がある場合は、⑤-2, 3を記入する。 可能性がない場合は、理由を記入する。	☐ 有効性向上の可能性はある	委託は可能であるが個々の設備等の維持管理業務はすでに委託済みであり、施設そのものの維持管理は他の業務と兼務しているので、民間委託することは費用の増大につながる。			
		☐ 効率性向上の可能性はある				
		☐ 両方可能性はある				
		☒ 可能性がない				
	⑤-2 有効性や効率性を向上させる手段は何か？ 該当する手段を選択し、具体的な方法と得られる効果を記入する。手段が「類似事業との統合・役割見直し」である場合は、該当する類似事業を記入する。	☐ 民間委託等	類似事務事業名称	1		実施主体(所管部署)
		☐ 臨時的任用職員等の活用				
		☐ IT化等の業務プロセスの見直し				
⑤-3 推進にあたっての課題はあるか？(一時的な経費増・市民の理解等)	☐ ある	類似事務事業名称	2		実施主体(所管部署)	
	☐ ない					

コード	3224	事務事業名称	保健センター管理事業			所属名	健康づくり課																						
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。		☐ 改革・改善して継続 ☐ 手法プロセスの改革・改善 ☐ 事業規模の拡大・縮小 ☐ 統合・役割見直し ☐ その他			今後も、施設の安全性・利便性を維持確保していきたい。																							
			☐ 廃止・休止 ☐ 事業完了 ☒ 現状のまま継続																										
		⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。		<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">経費</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>不変</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☒</td> </tr> <tr> <td>不変</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>☐</td> <td>☐</td> <td>☐</td> </tr> </tbody> </table>					経費			削減	不変	増加	成果	向上	☐	☐	☒	不変	☐	☐	☐	低下	☐	☐	☐	現状では、施設の安全性は維持されているが、建物内外の老朽化がすすんでいるため、建物修繕が必要になる事が予想される。	
		経費																											
		削減	不変	増加																									
成果	向上	☐	☐	☒																									
	不変	☐	☐	☐																									
	低下	☐	☐	☐																									

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など	
①駐車場の増設要望	

所属長コメント	保健センターは検診や健康教育等の、市民に対する保健サービスの拠点施設であることから、安全性の確保に配慮し、事業を実施していきたい。	
評価調整委員会評価	☐ 改革改善して継続 ☐ 手法プロセスの改革・改善 ☐ 事業規模の拡大・縮小 ☐ 統合・役割見直し ☐ その他 ☐ 廃止・休止 ☐ 事業完了 ☒ 現状のまま継続	担当課の評価のとおり、現状のまま継続とする。